

農地法違反の産廃問題早期解決を

質問

市内の未解決の農地法違反には、産廃絡みが7件、資材置き場が18件、廃車置き場が2件、残土置き場が1件ある。解決困難な案件は県に報告することになっているが、10年以上解決できていない事例が15件もあるにも関わらず、県への報告はたったの3件。今後、どう解決していくのか。

経済建設部長

県の農政課とともに粘り強く指導していく。

質問

早尾町の産廃野積みは、平成16年に「平成17年までに撤去する」と業者から計画書が提出され、その後の平成19年には21年までに、21年には23年までにと、計画の修正が繰り返されている。最近また計画書が出されているが内容は。

経済建設部長

年1千㎡を撤去する計画。

質問

山路町の堆肥製造絡みの事例では、事業内容を変更する

質問

という更正計画書を、平成19年に市は業者から受け取っている。廃棄物の無許可営業の可能性の記録も残っている。県は製造所に違反がないかの確認なしで、特殊肥料の申請を受理している。更に、市は廃棄物収集運搬業の許可をも出してしまっている。現状復帰させるつもりはあるのか。

経済建設部長

現状復帰、農地に戻してもらうよう指導していく。

市民生活部長

運搬業許可の内部基準の要領が今までなかった。愛西市版を検討する。

質問

長期に渡り解決できなかった違反を同じ方法では解決できない。どうするか。

経済建設部長

環境部局などと連携して指導していく。

愛西市全域が液状化危険地域！

質問

千葉県香取市では、液状化等で公共施設が20億円の被害を受けている。被災地の教訓を生かしてわが市の避難所計画も進めるべきだが。

総務部長

香取市について研究し、国の液状化対策についても情報収集する。

質問

自分の命を守るための判断ができることが重要だ。その

ために自分が住んでいる地域のことを知る事が大切。海

部事務所には、地形や地質が一目でわかる模型が設置されているが、庁舎にも設置してはどうか。また、公共施設に海拔0m位置の看板などを設置してはどうか。

総務部長

模型は、新しい庁舎の中でスペースが確保できれば非常にいいことだ。看板についても現状を掌握し検討する。



吉川三津子 議員



浦安市：液状化により道路が沈下し、マンホールが歩道に盛り上がっている